

【但馬牧場公園】のサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 1 者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

人材確保について
①人材確保のため、人件費等の上昇を考慮した指定管理料の設定をして欲しい。
②現在の職員の高齢化が進んでいる一方で、動物の管理、博物館の運営などの専門性を要する業務が多く、人材確保が難しい。
施設管理について
①開園から 31 年が経過しており、大小動物舎をはじめ、施設が老朽化している。修繕改修を行ってほしい。
②公園の敷地は広大であり、樹木や花壇の管理が負担である。
動物の管理について
①現在は県派遣職員の獣医師が園内の動物の管理を行っているが、継続した人材確保ができるか不安がある。
②動物舎について、動物や来園者の快適性の向上が必要である。（遮熱性、臭気、照明等）
③大動物舎について、作業を機械化できるような構造にしてほしい。
自主事業について
①当該施設は世界・日本農業遺産に認定されている「人と牛が共生する美方地域の伝統的但馬牛飼育システム」の取組の中心となっており、施設を活用して地元の観光業に寄与したい。
②スキー場、レストラン運営などの収益事業を主に第三セクターが担っており、自主事業を行うことが難しい。

担当者：農林水産部畜産課 吉富

T E L : 078-362-3454

メール：Chiaki_Yoshitomi@pref.hyogo.lg.jp